

別紙 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及び効果について(令和5年度分)

(単位:円)

| No. | 実施計画No. | 補助・単独 | 所管課 | 事業名 | 事業区分 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象 | 事業始期 | 事業終期 | A 総事業費 | B 補助対象事業費 (B=C+D+E+F) | | | | G 補助対象外経費 (A-B) | 成果目標 | 効果検証 ①成果(具体的な数値) ②検証(評価) | |
|-----|---------|-------|-------|---|------|--|---------|----------|------------|-----------------------|-----------|------------|----------|--------------------|------------|--------------------------------|---|
| | | | | | | | | | | C 国庫補助額 | D 本交付金 | E 起債額 | F その他 | | | | |
| | | | | | | | | | 64,201,887 | 52,897,000 | 0 | 52,897,000 | 0 | 0 | 11,304,887 | | |
| 1 | 1 | 単 | 住民福祉課 | 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(追加支援分)【物価高騰対策給付金】 | 生活支援 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金額:26,110千円 (R5年度分住民税非課税世帯 373世帯×70千円) 事務費:181千円 (事務消耗品費50千円、車両燃料費10千円、郵券料79千円、振込手数料42千円) ④R5年度分住民税非課税世帯 373世帯 | R6.1.30 | R6.3.31 | 26,291,250 | 26,291,000 | 0 | 26,291,000 | 0 | 0 | 250 | 対象世帯に対して令和5年12月までに支給を開始する | ①令和6年2月に支給を開始(給付世帯数:373世帯) ②成果目標で設定していた支給開始時期より遅れたが、物価高騰の影響を受ける低所得世帯への7万円給付により生活支援が図られた。 |
| 2 | 2 | 単 | 住民福祉課 | 電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(均等割課税世帯)【物価高騰対策給付金】 | 生活支援 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金額 8,900千円 R5年度分の住民税均等割のみ課税世帯89世帯×100千円 事務費 33千円 (事務消耗品費6千円、郵券料17千円、振込手数料10千円) ④R5年度分の住民税均等割のみ課税世帯89世帯 | R6.4.1 | R6.11.8 | 8,933,010 | 8,933,000 | 0 | 8,933,000 | 0 | 0 | 10 | 対象世帯に対して令和6年3月までに支給を開始する | ①令和6年6月に支給を開始(給付世帯数:89世帯) ②成果目標で設定していた支給開始時期より遅れたが、物価高騰の影響を受ける低所得世帯への10万円給付により生活支援が図られた。 |
| 3 | 3 | 単 | 住民福祉課 | 電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(低所得子育て世帯)【物価高騰対策給付金】 | 生活支援 | ①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②子どもを要する低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金額 2,300千円 R5年度分の住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に係る子どもの人数46人(非課税36人、均等割のみ10人)×50千円 事務費 12千円 (事務消耗品費5千円、郵券料5千円、振込手数料2千円) ④低所得子育て世帯 27世帯(子どもの人数46人) | R6.4.1 | R6.11.25 | 2,311,648 | 2,311,000 | 0 | 2,311,000 | 0 | 0 | 648 | 対象世帯に対して令和6年3月までに支給を開始する | ①令和6年5月に支給を開始(給付世帯・子どもの人数:27世帯46人) ②成果目標で設定していた支給開始時期より遅れたが、物価高騰の影響を受ける低所得子ども世帯への子ども一人当たり5万円の給付により生活支援が図られた。 |

| No. | 実施計画No. | 補助・単独 | 所管課 | 事業名 | 事業区分 | 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業経費内訳 ④事業の対象 | 事業始期 | 事業終期 | A 総事業費 | B 補助対象事業費 (B=C+D+E+F) | | | | G 補助対象外経費 (A-B) | 成果目標 | 効果検証 ①成果(具体的な数値) ②検証(評価) | |
|-----|---------|-------|-------|-----------------------|------|---|----------|---------|------------|-----------------------|-----------|------------|----------|--------------------|------------------|--|---|
| | | | | | | | | | | C 国庫補助額 | D 本交付金 | E 起債額 | F その他 | | | | |
| 4 | 10 | 単 | 政策推進室 | 物価高騰対策地域商品券給付事業(第2弾) | 生活支援 | ①物価高騰が続く中で全村民への一人当たり1万円分の地域商品券給付支援を行うことで、村民の生活支援及び物価高への負担軽減並びに地域経済循環を図る。 ②報償費、需用費、役務費 ③地域商品券 10千円×2,358人=23,580千円、事務消耗品費(宛名ラベル) 4千円、書留用封筒購入費(1,084世帯)23千円、郵券料549千円 ※その他財源(一般財源)8,968,000円 ④全村民(11月末住基台帳登録者)、村内商工事業者 | R5.12.13 | R6.1.31 | 24,155,979 | 15,362,000 | 0 | 15,362,000 | 0 | 0 | 8,793,979 | 支援者数(商品券給付人数): 2,369人 | ①支援者数(商品券給付人数): 2,358人(給付率99.5%) ②村民一人当たり1万円の地域商品券給付により、物価高騰の影響を受ける村民の生活支援が図られるとともに、地域内での消費が促進され村内商工事業者の支援にもつながった。 |
| 5 | 11 | 単 | 住民福祉課 | 生活困窮者原油価格・物価高騰等特別対策事業 | 生活支援 | ①原油価格・物価高騰が続く中で高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯及び生活保護世帯に対し、冬季の生活を支える灯油、電気、ガス等購入費の一部助成を行うことで、冬季期間の経済的負担軽減を図る。 ②扶助費 ③助成金 10千円×251人=2,510千円 ※その他財源(県補助金) 7千円×1/2×251人=878,500円 ④高齢者、障がい者、ひとり親及び生活保護世帯 | R5.12.13 | R6.3.31 | 2,510,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,510,000 | 支援者数(助成人数): 280人 | ①支援者数(助成人数): 251人(成果目標達成率89.6%) ②転出等による対象世帯の減少により計画時点に設定した成果目標の達成には至らなかったが、原油価格・物価高騰の影響を受ける高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯及び生活保護世帯に対し、冬季の生活を支える灯油、電気、ガス等購入費の一部助成を行うことで、冬季期間の経済的負担軽減が図られた。 | |